

Nova

取扱説明書

**本製品をご使用になる前に、
製品取扱説明書をよくお読みください。**

XGIMI Technologyの製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。
お客様の安全と利益のために、本製品を使用する前に製品取扱説明書をよくお読みください。

XGIMI Technologyは、本製品を製品取扱説明書または使用上の注意に従って操作しなかったために生じたいかなる人身傷害、物的損害、またはその他の損失に対して、一切責任を負わないものとします。

製品取扱説明書について (以下「本説明書」)

本説明書の著作権はXGIMI Technologyに帰属します。

本説明書に記載されている商標および名称は、各権利所有者に帰属します。

本説明書の内容と実際の製品との間に矛盾がある場合は、実際の製品が優先されるものとします。

Google TVおよびGoogle Castは、Google LLCの商標です。
Googleアシスタントは特定の言語と国では利用できません。



HDMI (High-Definition Multimedia Interface) および
HDMIロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の商標
または登録商標です。

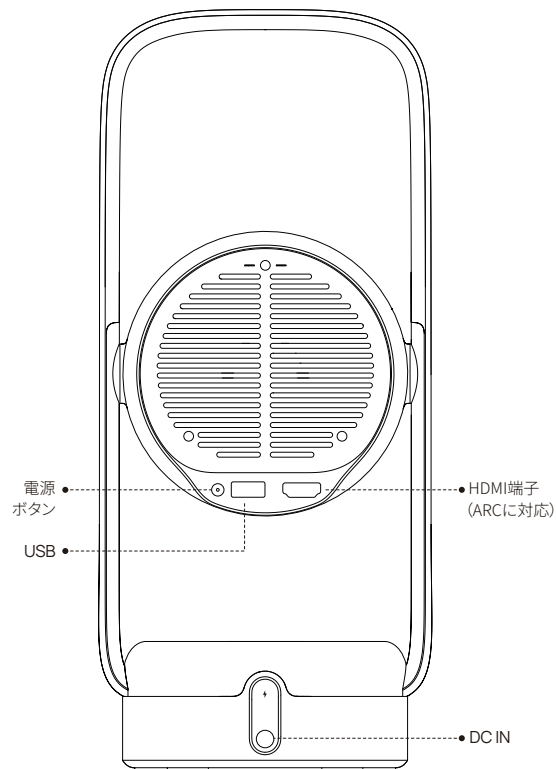


Dolby, Dolby Audio、ダブルDのシンボルは、Dolby
Laboratories Licensingの登録商標です。

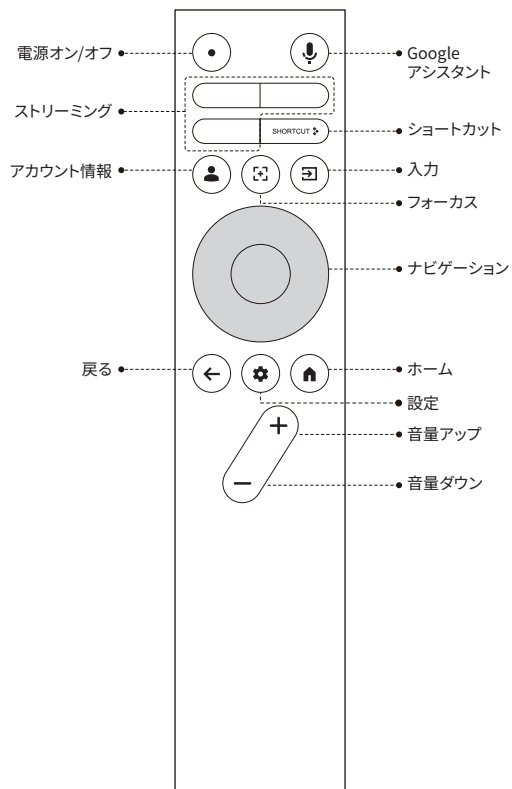
※ 製品型番: WM03H

※ XGIMI Technologyは製品使用方法を解釈して修正する権利を保有しています。

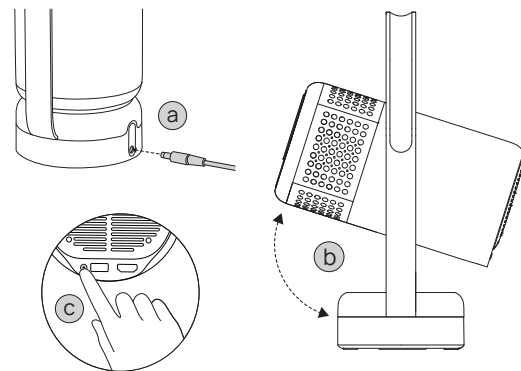
入出力端子



リモコン



1 電源のオン・オフ

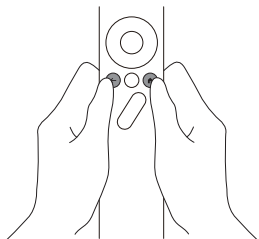


- a 電源ケーブルを接続
- b プロジェクター回転 (本体とスタンドの間の角度 $> 30^\circ$)
- c 電源ボタンを長押しすると、プロジェクターが視聴モードに入ります。

電源オンの状態で、電源ボタンを長押ししてシャットダウンします。

2 リモコンのペアリング

リモコンは本体から10cm以内に近づけた状態で、「」と「」を同時に押すとLEDインジケーターが点滅してペアリングモードに入ります。ペアリングに成功すると本体から音が鳴ります。ペアリングに失敗した場合は、30秒後に再度お試しください。



3 リモコンの機能説明

リモコンのフォーカスボタンを押すと、オートフォーカスが実行されます。ボタンを長押しすると、手動フォーカスに切り替わり、左右のボタンで調整できます。

4 システムアップグレード

[設定]>[システム]>[デバイス情報]>[システムアップデート]からファームウェアの更新ができます。

※ 本製品のシステムや機能について、弊社がアップデートおよびアップグレードのサービスを提供し、ユーザーはこれらに同意した上で使用することができます。アップデートやアップグレードの内容につきましては、更新履歴をご参照ください。

5 スピーカーライトモード

Bluetoothを介して携帯電話にペアリングして音楽を再生します。

有効にする方法

電源オフ状態(本体とスタンドが平行時)：電源ボタンを長押ししてスピーカーライトモードに入ります。

操作方法

ライトモードの切り替え方法：

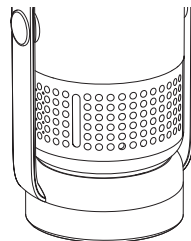
1. リモコンで  ボタンを押してスピーカーライトモードにアクセスします。
2. 設定を行うには、[すべての設定]>[プロジェクター]>[スピーカーライトモード]の順に進んでください。

再生/一時停止：  ボタンを押して再生と一時停止を切り替えます。

トラック選択：   ボタンを使用してトラックをスキップします。

ライトカラーの変更：   ボタンを押してライトのカラーを切り替えます。

音量コントロール：音量は   ボタンで調整できます。



注意事項

安全にご使用いただくために

- 動作時の光線をのぞき込まないでください。まぶしい光により目を傷めるおそれがあります。
- 本製品は動作時に熱を発生します。本体の過熱を防ぐため、換気口をふさいだりしないでください。
- レンズの損傷を防ぐため、紙や布が含まれる掃除道具でレンズを直接拭かないでください。レンズ表面のゴミは、エアブローで吹き飛ばしてください。
- 回路基板が雨水、湿気、鉱物を含む液体によって腐食するのを防ぐため、本製品の洗浄には化学薬品、洗剤、またはいかなる液体も使用しないでください。
- 本製品や付属品は子供の手の届かない場所に保管してください。
- 本製品が直射日光、熱、急激な温度変化、湿気に過度にさらさないよう、通気の良い環境で使用または保護してください。本製品や付属品の適正な動作温度および保管温度は0～40℃です。
- 本製品を加熱機器（乾燥機や電子レンジなど）に入れて乾燥させないでください。加熱して乾燥させると故障の原因になります。
- 本製品を強く押し出したり、上部や周辺付近に障害物を置かず、十分なスペースの取れた場所に置いて使用してください。障害物によって本製品がうまく動作しなかったり、損傷させる可能性があります。
- 本製品を投げたり、打ったり、激しく振動させたりしないでください。内部回路基板が損傷する可能性があります。
- 本製品の分解や組み立てを行わないでください。感電や本製品の損傷につながる恐れがあります。
- 本製品のいかなる修理もお客様ご自身で行わないでください。メンテナンスが不適切な場合は、怪我や本製品の損傷につながる恐れがあります。問題が発生した場合は、XGIMIのサポートセンターに連絡してください。
- 弊社指定の付属品およびアクセサリのみを使用してください。また、同梱の電源コードは本製品のみにご使用ください。
- 底部のインターフェイスは、スタンドおよびアクセサリにドッキングできるよう設計されています（XGIMIの純正アクセサリをお勧めします）。
- USB Type-A Output: DC 5V, Max 500mA
- XGIMIが提供する電源のみをご使用ください。

Wi-Fi (5 GHz帯域) に関する警告

ハイゲイン指向性アンテナは、固定ピア間ネットワークでのみ使用できます。

本装置をレーダーシステムの近くに配置しないでください。

周波数帯域: 5150～5250 MHz

屋内での使用: 建物内でのみ使用できます。走行車両や列車内での設置と使用は許可されていません。

屋外での使用制限: 屋外で使用する場合は、固定物や走行車両の車体外部、固定施設、固定屋外アンテナに取り付けしないでください。無人航空機システム (UAS) での使用は、5170～5250 MHzの帯域幅に限定されています。

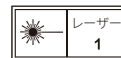
周波数帯域: 5250～5350 MHz

室内での使用: 建物の内部でのみ使用してください。走行車両や列車、航空機内での設置と使用は許可されていません。屋外での使用は許可されていません。

周波数帯域: 5470～5725 MHz

走行車両、列車、航空機での設置と使用、無人航空機システム (UAS) での使用は許可されていません。

RG1IEC 62471-5:2015



IEC 60825-1:2014

消費者向けレーザー製品
EN 50689:2021



R 201-240647

CEメンテナンス

1. 本製品はUSB2.0バージョンのUSBインターフェイスにのみ接続できます。USBタイプA出力：DC 5V、500mA（最大）
2. 電源アダプターは本体の近くに置いて、すぐ利用できるようにしてください。
3. 動作温度範囲：0°C～40°C
4. アダプター仕様
XGIMIが提供する電源のみをご使用ください：
入力：AC 100 V～240 V、50/60 Hz、1.5 A Max
入力：AC 200 V～240 V、50/60 Hz、1.5 A Max
出力：DC 19.0 V、3.42 A
5. 本製品は、身体から20cm離れた場所で使用した場合に、RF仕様に適合するものとなります。
6. 聴力を損なう恐れがあるため、大音量で長時間の視聴は避けてください。



注意

1. リモコンのバッテリーはAAAの単4形電池を使用してください。
2. 異なるタイプのバッテリーを使用すると、安全装置が機能しなくなったり、火事または爆発が発生する危険性があります。
3. バッテリーを極端な高温環境に放置したり、極端に気圧が低い場所に置かないでください。爆発したり、引火性の液体やガスが発生する恐れがあります。
4. バッテリーを火中や高温のオープンに投入したり、機械的に押し潰したりしないでください。爆発する恐れがあります。

代替製品マーク

21 CFR 1040.10および1040.11に準拠しています (IEC 60825-1 Ed.3の適合は除く)。
詳細についてはレーザー通知第56号 (2019年5月8日付) を参照してください。

VSCEL

最大電力：0.39mW 放出波長：940nm

規格の名称および発行日：IEC 60825-1:2014

廃棄について：



本製品を廃棄する際は、お住まいの自治体のルールに従ってください。

※ メーカー指定またはメーカー提供の付属品/周辺機器のみを使用してください。